

報道関係者各位

令和8年7月27日

舞鶴引揚記念館 学生語り部 「人道の港敦賀ムゼウム」で活動する高校生とのガイド交流について

舞鶴引揚記念館で活動している学生語り部は、引揚記念館内での案内やイベントのほか、市内外の同世代との交流にも取り組んでいます。

今回、8月2日（日）に敦賀市にある「人道の港 敦賀ムゼウム」で館内ガイド活動を行っている福井県立敦賀高校創生部の皆さんが来館され、戦争に関わる歴史の継承や平和の尊さを伝える同世代の立場で、お互いの活動発表や意見交換などを行いますので、お知らせいたします。

なお、同校との同世代ガイド交流は、今年で6回目となります

1. 日時 令和8年8月2日（日）11時～14時

※12時45分～13時までは昼食時間
となります

2. 会場 舞鶴引揚記念館

3. 内容 午前 お互いの活動報告
学生語り部による館内案内
午後 ワークショップ
・テーマに沿って意見交換
・まとめ発表

4. その他 敦賀高校創生部との交流は、
令和3年から毎年続いて、今年で
6回目になります。

- ・令和5年は、舞鶴引揚記念館の学生語り部が敦賀市を訪問。
- ・令和7年は、舞鶴市が開催した「次世代が考える『平和未来ワークショップ』」（7月27日実施）に同校も参加し、多くの若者と共に交流。



敦賀高校との「同世代ガイド交流」の様子
＜2024年7月、舞鶴引揚記念館にて＞



まち
この舞鶴に
北陸新幹線を。

舞鶴引揚記念館（担当：館長 嵯峨根吉宏）
〒625-0133 舞鶴市字平1584
TEL:0773-68-0836、FAX: 0773-68-0370
E-mail:hikiage@city.maizuru.lg.jp

《参考》

【敦賀高校 創生部について】

2020年度に敦賀高校に創設された部活動。「人道の港 敦賀ムゼウム」での館内ガイドをはじめ、地元企業や行政などと協力し、歴史や観光資源などを活用して、敦賀をさらに魅力あるまちにすることを目的に活動。

【人道の港 敦賀ムゼウムについて】

- ・平成20年開館、令和2年リニューアルオープン
- ・数々の困難を乗り越えて敦賀に降り立ったポーランド孤児(1920年代)とユダヤ難民(1940年代)の史実を中心に、当時の敦賀市民の証言やエピソードのほか、今も続く関係者との心温まる交流を紹介（ムゼウムホームページから）



まち
この舞鶴に
北陸新幹線を。

舞鶴引揚記念館（担当：館長 嵯峨根吉宏）
〒625-0133 舞鶴市字平1584
[TEL:0773-68-0836](tel:0773-68-0836)、[FAX : 0773-68-0370](tel:0773-68-0370)
E-mail:hikiage@city.maizuru.lg.jp